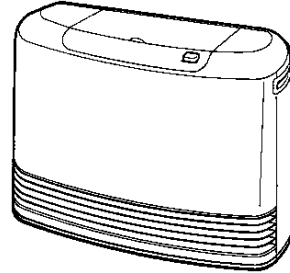


型式名 RC-508-3・4

ガスファンヒーター 取扱説明書 家庭用

43-884型



ご愛用の皆様へ

- このたびは、ガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
- ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
 - 内容をよくご確認のうえ、別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
 - 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にて再購入してください。
 - この機器は国内専用ですので海外で使用しないでください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話	大阪 06 (588)3200	〒650
大南支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話	堺 0722(38)1131	〒590
北支社	高槻市藤の里町39-6	電話	高槻 0726(71)0361	〒569
東支社	東大阪市相葉2-3-17	電話	河内 0729(82)1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話	神戸 078(360)3100	〒650
京都支社	京都市下京区中堂寺栗田町1	電話	京都 075(311)7381	〒600
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話	奈良 0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話	和歌山 0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話	姫路 0792(85)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話	豊岡 0796(23)2221	〒668
滋賀支社	草津市西大路町5-34	電話	草津 0775(62)5311	〒525
滋賀東支社	彦根市大東町12-11	電話	彦根 0749(22)3131	〒522
長浜営業センター	長浜市南呉服町3-4	電話	長浜 0749(62)7171	〒526
本社・ガスビルサービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話	大阪 06 (202)2221	〒541

大阪ガス株式会社

警告



連絡する

ガスくさいときは、ガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガス支社、サービスセンターにご連絡ください。

もくじ




	ページ
安全に正しくお使いいただくために	1
機能と特長	9
各部のなまえとはたらき	11
機器の設置	15
初めてお使いになるときは	17
運転・停止のしかた	18
室温調節のしかた	19
ロックのしかた	20
おやすみタイマー運転のしかた	21
日常の点検とお手入れ	22
故障かな?と思ったら	25
安全装置が作動したときの処置	27
保管とアフターサービス	29
仕様	31
寸法図	32

大阪ガス

安全に正しくお使いいただくために

この機器を安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっていきます。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	意味
 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されることを表しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される、および物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

絵表示について次のような意味があります。



危険

● ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気づいたときは



火気禁止

ガス漏れに気づいたときは①～③の処置が終わるまでの間絶対に火をつけたら電気器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。



必ず行う

①すぐに使用をやめ、ガスを閉じる。



②窓や戸を開けガスを外へ出す。



③お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社に連絡してください。

警告

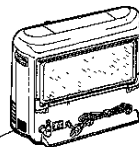
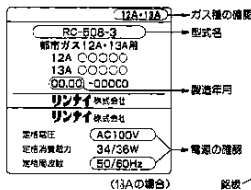
● 使用ガスおよび使用電源について

使用ガスおよび使用電源を確かめて



確認する

機器本体銘板に表示してあるガス(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)以外では使用できません。表示のガスおよび電源が一致しない場合は、不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険性があり、爆発点火および機器の故障の原因になります。転居されたときにも、ガスの種類・電源の種類を必ず確認してください。



● 火災予防

燃えやすいものからは離して設置



発火注意

機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。また、機器を設置の際は、家具・壁・カーテンなど燃えやすいものに近づけないでください。火災の原因になります。



可燃性ガスの近くで使用しないで



禁止

ガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを近くで使用している際は、機器を使用しないでください。引火・爆発のおそれがあります。

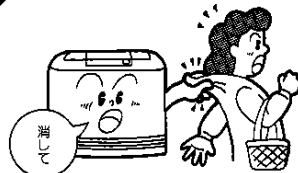


火を消し忘れないで



禁止

火をつけたまま就寝や外出は絶対にしないでください。予期せぬ事故の原因になります。

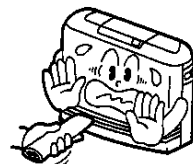


温風吹出し口にはものを入れないで



禁止

温風吹出し口やエアフィルターの中に紙、布、異物などを入れたり、ふさいでりしないでください。不完全燃焼や火災の原因になります。



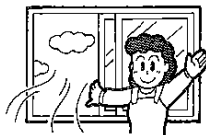
●換気必要

換気のご注意



換気する

使用中は1時間に1~2回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどしてお部屋の空気を入れ替えてください。空気中の酸素が減少し、不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険性があります。



●スプレー缶厳禁

スプレー缶を機器の前に置かないで



禁止

スプレー缶(殺虫剤、ヘアースプレーなどを)を機器の前方に置かないでください。スプレー缶の爆発の原因になります。



●ガス事故防止

ガスコードは専用のものを使用してください



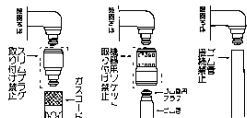
必ず行う

ガスコードは必ず当社指定のタイマー専用ガスコードを使用してください。



禁止

- ・スリムプラグ取り付け禁止
- ・機器用ソケット取り付け禁止
- ・ガス用ゴム管・ビニール管接続禁止



●分解禁止

機器を分解しないで



分解禁止

エアフィルターの脱着以外は絶対に分解しないでください。不適当な分解や、組み立ては思わぬ事故のもとになります。

●低温やけどに注意

温風をじかにあてないように



禁止

温風をじかに長時間身体にあてないようにしてください。低温風でも連続的にあたると低温やけどの原因になります。(特に乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などが使いのときは、周囲の方が注意してください。)



●異常時の処置

異常時には



必ず行う

ご使用中に異常な燃焼、におい、異常音がするなどふだんと違った状態になったときや、地震、火災など緊急の場合、あわてず①~③の処置をしてください。そのまましておく、爆発や火災の原因になります。



①運転スイッチを切る。



②ガス栓を閉じる。



③お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

! 注意

●火災予防

火をつけたまま移動しない



禁止

火をつけたまま持ち運びしないでください。ガスコードが抜けたり、折れたりしてガス漏れや異常燃焼の原因になります。また、やけどの原因にもなり危険です。

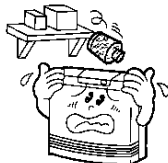


落下物に注意



禁止

たなの下など、落下物の危険のあるところでは使用しないでください。火災のおそれがあります。

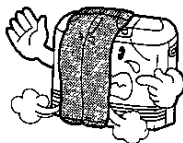


用途について



禁止

暖房以外の用途(衣類の乾燥など)には使用しないでください。また、衣類・毛布・シーツなどを機器の上に置いたり、掛けたりしないでください。火災や悪わぬ事故の原因になります。



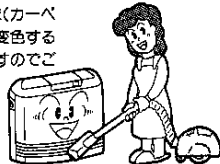
●点検・お手入れ

温風吹出し口のお手入れ



掃除する

1カ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ずルーバーがじゅうぶんに冷え、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから行ってください。温風吹出し口のルーバーを、強く押えたり、衝撃を加えたりしますとルーバーが折れたり曲がったりして、温風の方向が変わり、床(カーペットなど)が変色することがありますのでご注意ください。

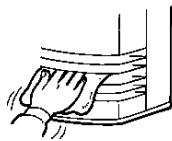


ケガに注意



禁止

点検やお手入れのときに、温風吹出し口やエアフィルター部のすき間に指を入れしないでください。ケガの原因になります。



●使用上の注意

やけどに注意



禁止

使用中および使用直後は、機器が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどのおそれがあります。



機器に乗らないで



禁止

機器の上に寝かけたり、乗ったりしないでください。落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。

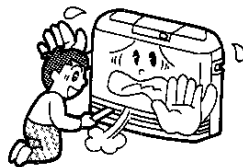


温風吹出し口へのいたずらに注意



回転物注意

温風吹出し口内部でファンが回っています。指や鉛筆などを入れてください。やけど、ケガのおそれがあります。(特に、小さなお子様がいらっしゃるご家庭はご注意ください。)

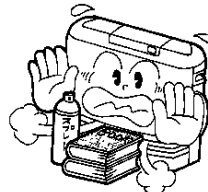


床面変色についての注意



禁止

温風吹出し口の前に物を置いたり、機器の後面(エアフィルター部)をふさがしないでください。温風温度が高くなり、床面の変色、ひびわれの原因になります。



電源プラグを持って引き抜く



必ず行う

コードを直接ひっぱらないでください。コードの断線などで発熱することがあります。抜くときはプラグを持ってください。



電源プラグで停止しない



禁止

電源プラグを抜いて機器を停止しないでください。過熱のもとになります。



安全に正しくお使いいただくために



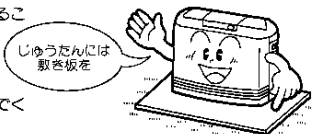
●設置場所

じゅうたんの上で使用する場合



必ず行う

毛足の長いじゅうたんに置く場合は機器の下にじゅうたんで不燃性の敷き板などを敷いて水平にしてください。じかにじゅうたんに置くくとじゅうたんが変色することがあります。



禁止

また、電気カーペット・床暖房の上には設置しないでください。機器の重みで電気カーペット・床暖房が故障する場合があります。

特殊な場所は避けて



禁止

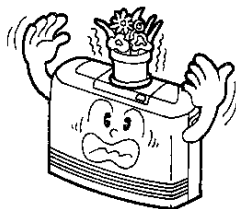
乾燥室、温室、動植物の飼育室など、特殊な場所では絶対に使用しないでください。植物が枯れたり動物が死亡するおそれがあります。



禁止

水のかかる場所へ設置しないで

水のかかる場所には設置しないでください。また、上に花びんや金魚ばちなどを置かないでください。水がかかると漏確のおそれがあります。



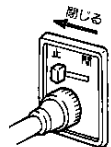
●ガス事故防止

ガス栓を開けて



ガス栓を閉じる

使用後は必ず運転スイッチを切り、消火したことを確かめてください。お出かけや、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。



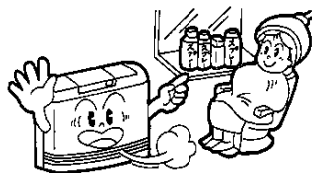
気をつけていただきたいこと

スプレー使用の禁止



禁止

スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼりの多い場所(理・美容院や、メック・塗装工場など)では使用しないでください。機器の故障や、有害なガスや腐食性ガスの発生により金属がさびたりする原因になります。



雷に注意



プラグをコンセントから抜く

雷が接近したときは、使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。激しい雷のときは、機器を損傷することがあります。

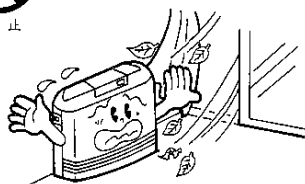


機器に強い風を当てないで



禁止

強い風の吹き込む所では使用しないでください。炎が風で消えることがあります。

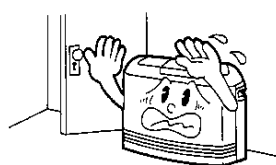


ドアの近くに置かないで



禁止

ドアの近くなどに置かないでください。機器の転倒ややけどなどのおそれがあります。



電源コードの改造禁止



禁止

機器の設置は電源コードのとどく範囲とし、電源コードを切断して延長することはしないでください。火災などの原因になります。(タコ足配線も火災の原因になることがあります。)



結露に注意



換気する

この機器は室内燃焼機器のため、気密の高いお部屋などでは、壁や天井が結露する場合がありますので、換気をしてください。

機能と特長

このガスファンヒーターは、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。

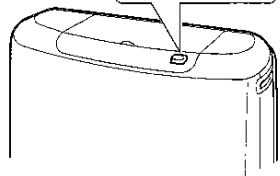
ぜひ、あなたのお部屋で活躍させてください。

簡単操作の

ワンプッシュ点火

運転・停止は、運転スイッチを押すだけのワンプッシュ操作です。

ワンプッシュ

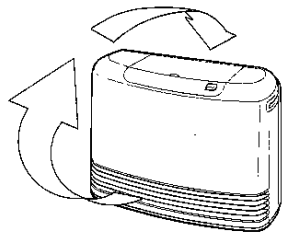


⇒18ページ参照

足もとから暖かい

温風下吹出し

温風は、足もとから吹き出します。
部屋の空気を循環させながら暖房するのでむらがなく快適です。



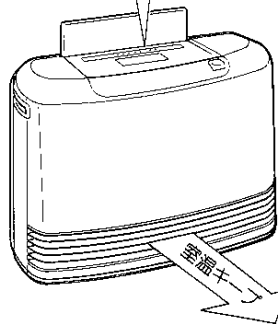
比例制御で快適暖房

室温調節・室温表示機能付

お部屋の温度を、お好みの室温に設定しておく
と調節機能（ガス比例制御式）がガス量をコントロールし、快適な室温に保ちます。

⇒19ページ参照

室温表示



また、室温表示ランプで、異常時の故障内容を表示しお知らせします。 ⇒27・28ページ参照

お子様のいたづらを防止

ロック機能付

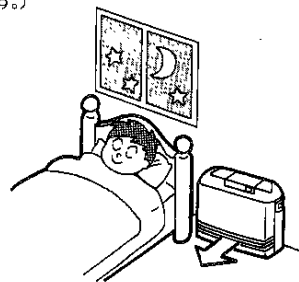
運転中にロックをセットしますと運転スイッチ以外では操作できません。

⇒20ページ参照

暖かくしておやすみ

おやすみタイマー付

おやすみタイマーのセットで、暖かいお部屋でおやすみになれます。（1時間で自動停止します。）



⇒21ページ参照

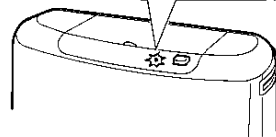
エアフィルターのほこり詰まりをお知らせする

フィルターサイン付

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせするフィルターサイン付。

サインが点滅したら、フィルターの掃除を!

フィルターサイン

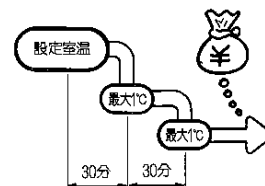


⇒24ページ参照

快適性を損なわない経済暖房

オートセーブ運転機能付

室温が設定室温に到達後、30分ごとにお部屋にあった下げ幅で、2回にわたり設定室温を自動的に下げます。



⇒20ページ参照

もしものために

安全装置付

使用中の万一の事故を未然に防ぐ各種安全装置付です。

- 不完全燃焼防止装置
- 立消え安全装置
- 過熱防止装置

…

8種類の安全装置付

⇒27・28ページ参照

設定室温を忘れない

記憶機能付

設定室温は停止後も記憶しています。

⇒19ページ参照

※くわしくは、⇒のページをごらんください。

各部のなまえとはたらき

ガスファンヒーターの各部のなまえとはたらきをご紹介します。

〈機器本体〉

操作・表示部

操作は、フタを開けて行います。

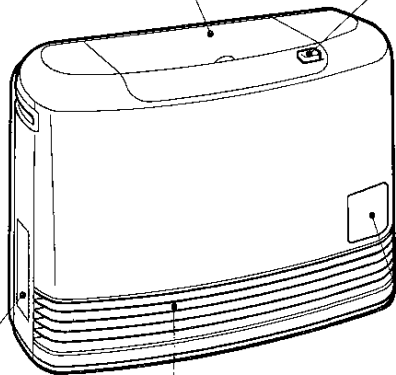
☞13・14ページ参照

運転スイッチ

運転・停止するための押しボタンスイッチです。

☞18ページ参照

〈正面〉



ご注意ラベル

使用上での注意事項が表示してあります。
ご使用前にお読みください。

温風吹出し口

温風の出口です。
ご使用中、ご使用直後は熱くなっていますので注意してください。
内部でファンが回っています。指や鉛筆などを入れないでください。

☞23ページ参照

ご注意ラベル

使用上での注意事項が表示してあります。
ご使用前にお読みください。

取っ手

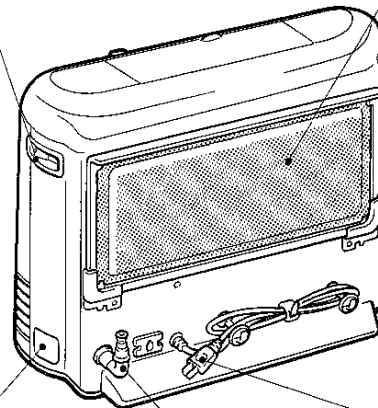
機器を移動するときに使用します。

エアフィルター

空気中のほこりが機器内へ入るのを防ぎます。

☞24ページ参照

〈背面〉



銘板

ガス・電源の種類が表示してあります。

☞2ページ参照

ガス接続口

ガスコードの接続口です。

☞16ページ参照

電源コード・プラグ

☞16ページ参照

各部のなまえとはたらき

- 〈操作・表示部〉 ●操作表示部のフタを開きます。
●各スイッチは操作したときに「ピッ」と音がします。

室温表示ランプ

現在室温を点滅して表示します。(ただし感温部分の温度です。)

設定室温は点灯して表示します。

※19ページ参照

また、異常時には安全装置の作動内容を表示します。

※27・28ページ参照

おやすみスイッチ・ランプ

おやすみタイマー運転をセットまたは取り消すスイッチです。

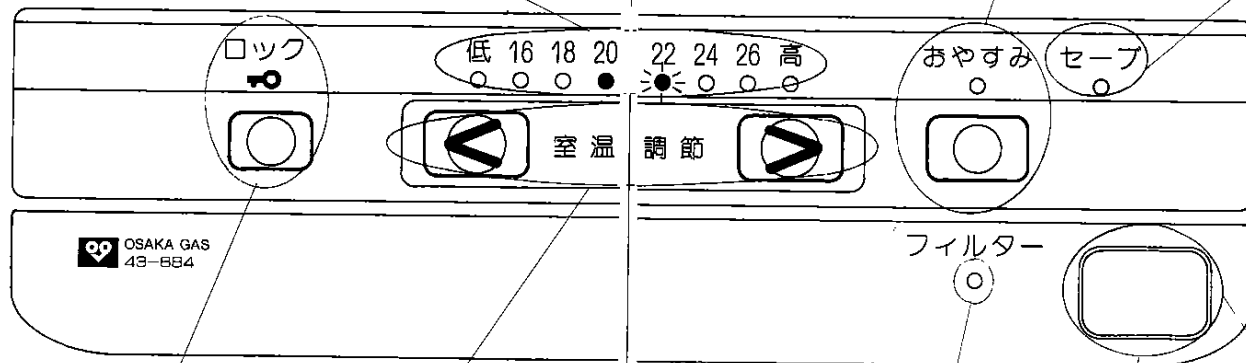
セット時ランプ(緑色)が点灯します。

※21ページ参照

セーブランプ

セーブ運転中に点灯(緑色)します。

※20ページ参照



ロックスイッチ・ランプ

ロックをセットまたは取り消すスイッチです。セット時ランプ(緑色)が点灯します。

※20ページ参照

室温調節スイッチ

設定室温を調節するスイッチです。

※19ページ参照

フィルターサイン

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせします。(赤色点滅)

※24ページ参照

運転/燃焼ランプ

(緑色)運転中に点灯します。

(赤色)燃焼中に点灯します。

※18ページ参照

運転スイッチ

運転・停止するための押しボタンスイッチです。タイマー運転の取り消しもできます。

※18ページ参照

機器の設置

設置前の準備と確認

●梱包を取ります。

各部分のあて紙や包装部材を取り除きます。
ガス接続口には、輸送・保管時におけるゴミ混入防止のためキャップがついています。取りはずして使用してください。

設置場所について

●火災予防のために

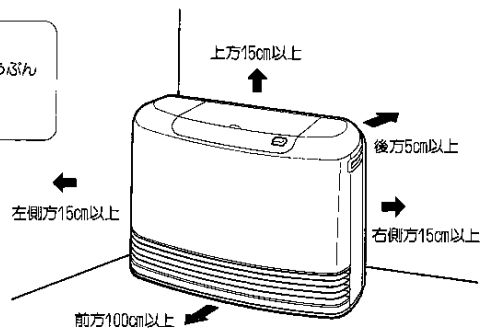
▲注意

同種の可燃物からは、じゅうぶん離してください。
必ず行う

機器の前方は、100cm以上
後方は、5cm以上
上方は、15cm以上
両側方は、15cm以上

燃えやすいものから離してください。
(エアフィルターの脱着のために、
上方30cm以上離してください。)

また、じょうぶで水平な場所に置いてください。



▲注意

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、じょうぶで不燃性の敷板などを敷いて水平にしてください。温風がじゅうたんにあたり変色するおそれがあります。
必ず行う

ガスの接続

ガスコードの取り付けは確実に行ってください。

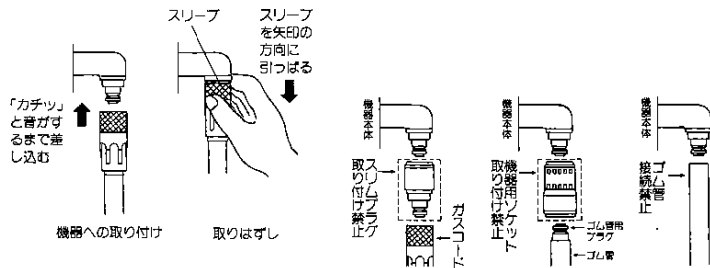
▲警告



●ガスの接続は必ず当社指定のタイマー専用ガスコードを使用してください。



●スリムプラグ取り付け禁止
●機器用ソケット取り付け禁止
●ガス用ゴム管・ビニール管接続禁止



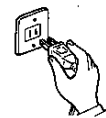
お願い

- ひびわれしたりして古くなったガスコードは、必ず取り替えてください。
- ガスコードは機器の高温部に触れたり、機器の下を通したりしないでください。
- ガスコードは他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
- ガスコードが折れたり、ねじれたりしないようにできるだけ短いものを使用してください。
- ガス接続部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因となりますのででいいいに清潔にお取り扱いください。また、お使いにならない時は、キャップをガス接続口にはめてください。

●機器への取り付けにおいて不明な場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスヨップ、もしくは大阪ガス支社に連絡してください。

電源の接続

電源プラグをコンセントに確実に差し込み接続してください。



お願い

- 電源コードは、温風吹出し口の前を通したり、機器の下を通さないでください。

初めてお使いになるときは

運転前の準備と確認

警告

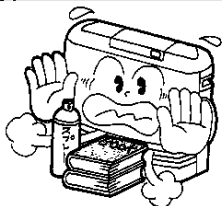


1

機器の近くにスプレーや燃えやすいものがないことを確認します。

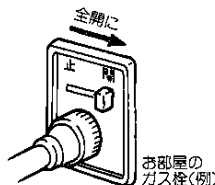


禁止



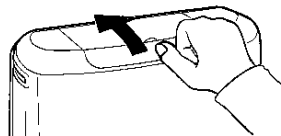
2

ガス・電源の接続が確実であることを確かめ、お部屋のガス栓を全開にします。



操作部のフタの開けかた

フタの凸部に指をかけ、軽く上を開けます。



お願い

- フタの上に物を置いたり、強い力で押さえたりしないでください。破損する場合があります。

運転・停止のしかた

ガスファンヒーターの基本操作のしかたです。

お使いになられるときは、1～8ページの「安全に正しくお使いいただくために」もあわせてお読みください。

運転のしかた

●運転スイッチを押します。

- 運転/燃焼ランプが緑色に点灯します。
- 対流ファンが回転します。
- 「5～10秒」程で点火し、運転/燃焼ランプが緑色から赤色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。



お願い

- 初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しない場合があります。運転操作後、約30秒たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します。そのときは、再度運転操作を行ってください。

- 点火・消火後に「コツコツ」「チリチリ」という音がすることがありますが、これは機器内部の膨張・収縮の音ですので何ら心配はありません。
- 消火直後に運転スイッチを押した場合は、すぐには点火しません。約20秒たってから自動的に点火動作に入ります。

停止のしかた

■運転スイッチを押します。

- 運転/燃焼ランプが消灯します。
- 消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。これは機器内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。この間、電源プラグは抜かないでください。



注意



禁止

- 燃焼中、電源プラグの引き抜きによる消火や、消火直後の電源プラグの引き抜きは行わないでください。機器の故障の原因になります。

- ロックがセットされているときは、停止してもロックランプは、点灯しつづけるロックは取り消されません。⇨20ページ参照

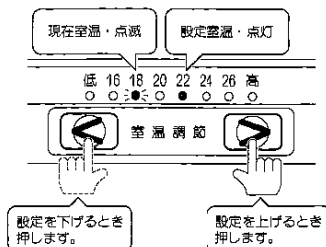
室温調節のしかた

室温調節のしかた

室温表示・室温の設定および変更は、運転中しかできません。

●室温調節スイッチを押し、室温を設定します。

- 初めて運転されるときは、設定室温が22°Cにセットされています。
- 室温表示ランプを見ながら室温調節スイッチを押し、ご希望の室温にセットしてください。
- 設定室温は「低」(約10°C)「16」～「26」「高」(連綿して強燃焼)の範囲でセットできます。



お願い

- お部屋の構造、設置場所、室外温度などによっては、設定された室温にならない場合があります。また、弱燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、いったん運転を停止してください。

- 室温表示は、機器表面の感温部の温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なる場合があります。表示される室温は、目やすとしてください。特に、機器消火後しばらくして再度運転する場合は、点火後3～4分間現在室温が高く表示されることがあります。
- 現在室温が設定室温と同じになったときは表示ランプは点灯しています。

記憶機能

設定室温は、一度セットすればマイコンが記憶します。次回、運転するときに同じ設定であれば、設定する必要はありません。

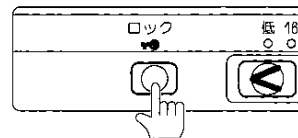
ロックのしかた

ロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。

●「ロック」スイッチを押します。

「ロック」ランプ(緑色)が点灯します。



■ロックの取り消しかた

「ロック」スイッチを1秒間以上押ししてください。

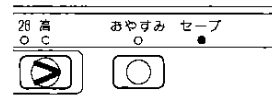
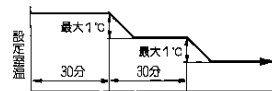
- 運転中にロックをセットしたときは、運転スイッチの停止操作以外は、操作できなくなります。
- 停止中にロックをセットしたときは、すべてのスイッチの操作ができなくなります。
- ロックランプ点灯中に運転する場合は、ロックを取り消してから運転スイッチの操作をしてください。

オートセーブ運転とは

お部屋を暖房し、壁や天井などが暖まってくると、冷えている時に比べて同じ室温でも人体には少し暖かく感じます。

そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転を目的で、室温が設定室温に達したら、機器が自動的に設定室温より低く室温調節する運転機能です。

- お部屋の温度が設定室温に到達後、30分ごとにお部屋にあった下げ幅(最大1°C)で、2回にわたり設定室温を自動的に下げます。
- オートセーブ運転になりますと「セーブ」ランプが点灯し、オートセーブ運転中であることをお知らせします。
- 設定室温が18°Cより低い場合および26°Cより高い場合には、オートセーブは働きません。
- オートセーブ運転中は、現在室温が設定室温より低く表示されることがありますが、故障ではありません。

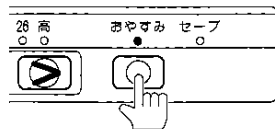


おやすみタイマー運転のしかた

寒い夜など、暖房をしままおやすみにしたいときは、おやすみ前にセットしておくで1時間後「おやすみ」スイッチを押してから)に運転を自動的に停止します。

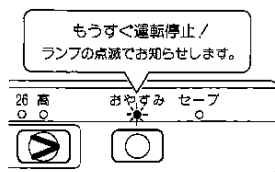
1 「おやすみ」スイッチを押します。

- 「おやすみ」ランプが点灯しセット完了です。
- おやすみタイマー運転は、運転中でも停止中でもセットできます。
- 機器停止中にセットしたときは、セット後すぐに運転を開始します。



2 1時間経過後に運転を停止します。

- 運転を停止する前(約55分経過後)に「おやすみ」ランプの点滅で約5分後自動的に運転を停止することを知らせます。
- 停止すると、ランプ類はすべて消灯します。(ロックがセットされている場合は、ロックランプは点灯しています。)



■おやすみタイマー運転の取り消しかた

運転スイッチまたは、「おやすみ」スイッチを押します。

⚠注意



- おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しないでください。

- おやすみタイマー運転時に設定室温を26°C以上にセットしたときは、自動的に26°Cの設定で運転します。

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように点検とお手入れは定期的に行いましょう。

⚠警告



分解禁止

- エアフィルターの脱着以外は、絶対に分解しないでください。不適当な分解や、組み立ては思わぬ事故のもとになります。

日常の点検

点検のポイント…次のチェックポイントを点検してください。

ガスコードは → 正しく接続されていますか？
→ 折れたり、ねじれだりしていませんか？

電源コードは → いたんでいませんか？

エアフィルターは → 正しくセットされていますか？
→ ほこり詰まりはありませんか？

お願い

- 日常の点検・お手入れの際には必ずガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、機器がしゅうぶん冷えてから行ってください。
- 機器本体には安全に関するご注意ラベルが貼付してあります。汚れたり、読めなくなった時は、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようにご注意ください。
- もし、はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社で新しいラベルをお買い求めのうえ、貼り替えてください。

日常の点検とお手入れ

お手入れ

お願い

- お手入れは、ケガを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。

●機器のお手入れ

汚れたらそのつどお手入れをしてください。

- やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。

お願い

- 化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどは、絶対に使用にならないでください。塗装の色があせたり、樹脂の部品が変色したりします。



●温風吹出し口のお手入れ

⚠注意



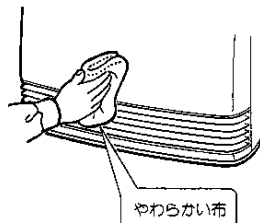
必ず行う

- 1か月に1回程度は温風吹出し口のほこりを、電気掃除機などで掃除してください。
- 温風吹出し口のお手入れは、ルーバーがじゅうぶんに冷え、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから行ってください。

- 温風吹出し口に白い粉や、汚れが付着することがありますが、異常ではありません。そのようなときは、やわらかい布で拭き取ってください。

お願い

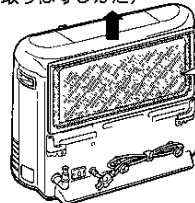
- 温風吹出し口のルーバーを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしないでください。ルーバーが折れたり、曲がったりして、温風の方向が変わり、床(カーペットなど)が変色することがありますのでご注意ください。
- 化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどは、絶対にご使用にならないでください。



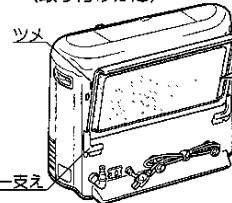
●エアフィルターのお手入れ

- 1か月に1回程度は、掃除をしてください。
- フィルターサインが点滅したときは、必ず掃除してください。
- エアフィルターは、取りはずすことができます。掃除をするときは、取りはずして電気掃除機、はたきなどで詰まっているほこりを取り除いてください。
- 油などで特に汚れがひどいときは、台所用中性洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってからじゅうぶんに乾燥させてください。

〈取りはずしかた〉



〈取り付けかた〉



エアフィルター支え

- エアフィルターがほこり詰まりをしたり、温風吹出し口に障害物があつたりしたときは、機器内が異常に過熱します。フィルターサイン点滅後も運転を続けると、機器が自動的に運転を停止することがあります。
- エアフィルターの網部に水が付着していますと、ほこり詰まりと同じ状態となり運転しないことがあります。お手入れ後の水気はじゅうぶんにきってください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください。

現象	点検のポイント	参照ページ
運転スイッチを押しても運転しない (運転／燃焼ランプが緑色に点灯しない)	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていませんか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーがきれていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●ロックがセットされていませんか。 	16 — — 20
点火しない (運転／燃焼ランプが赤色に点灯しない)	<ul style="list-style-type: none"> ●お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ●ガス管内（ガスコード）に空気が残っていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。 	17 18 ※1
使用中に消火する	<ul style="list-style-type: none"> ●エアフィルターにほこりがたまっていますか。 (フィルターサインは点滅していませんか。) ●温風吹出し口がふさがれていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。 	24 15 ※1
よく暖まらない	<ul style="list-style-type: none"> ●設定室温が低くありませんか。 ●部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋のガス栓は、全開になっていますか。 ●機器前万100cm以内にも物が置いてありませんか。 	19 — 17 15
ガス臭い	<ul style="list-style-type: none"> ●ガスコードの接続は確実にされていますか。 ●ガスコードがいたんでいませんか。 	16 18

※1 お近くのガス業者に連絡してください。

こんなときは故障ではありません。

現象	原因と対策
シーズン始めや長期間運転しなかつた後、なかなか点火しない。	点火(運転／燃焼ランプが赤色に点灯)するまで運転操作をくり返します。
初めて運転したときや、しばらくご使用にならなかつた後の運転開始時に、煙やにおいが出る。	機器内部の部品などに付着している油やホコリが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。又、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、においが出ることがあります。
点火したときや、停止した後「コツン」「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス弁）が作動するときの音です。
点火したときに、「ポツ」という音がする。	点火音がする場合があります。
運転中に「シャー」と音がする。	ガスの通過音がする場合があります。
点火後や、停止後に「チリ」「チリ」とキシミ音が出る。	機器内部の部品などが加熱や冷却される際に金属が膨張、収縮して起こる音です。
停止してもすぐに対流ファン（温風）が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
停止後、再度運転操作をしてもすぐに点火しない。	内部が冷えるまでしばらく待ち、約20秒してから自動的に点火します。
眠って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	内部が冷えるまで数分間待ってから、再度運転操作をしてください。
タイマー運転操作をしたのに停止する。	タイマー運転をした場合、1時間たつと自動的に停止します。再度運転操作をしてください。

●このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

警告



禁止

絶対にお客様ご自身で修理なさらないでください。
不備がありますと火災・感電などの原因になります。

安全装置が作動したときの処置

この機器には、安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。使用中に機器が停止したら、安全装置が作動していないか調べてください。

安全装置作動時の表示 (室温表示ランプと運転/燃焼ランプの点滅で表示)	安全装置	働 き
 低 16 18 20 22 24 26 高 (「低」、運転/燃焼ランプ赤色点滅)	不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に、ガスを止め運転を停止します。
 低 16 18 20 22 24 26 高 (「16」、運転/燃焼ランプ赤色点滅)	立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えてしまったとき、ガスを止め運転を停止します。 点火時、バーナーに着火しなかったときに安全装置が働 き、ガスを止め運転を停止します。
 低 16 18 20 22 24 26 高 (「18」、運転/燃焼ランプ赤色点滅)	転倒時ガス遮断装置	機器が倒れたときに、ガスを止め運転を停止します。
 低 16 18 20 22 24 26 高 (「20」、運転/燃焼ランプ赤色、フィルターサイン点滅)	過熱防止装置 (サーミスター)	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止します。
 低 16 18 20 22 24 26 高 (「22」、運転/燃焼ランプ赤色点滅)	逆火安全装置 (温度スイッチ)	バーナーが異常燃焼(逆火燃焼)したときに、ガスを止め運転を停止します。
 低 16 18 20 22 24 26 高 (消灯)	過電流防止装置 (電流ヒューズ)	過電流が流れたときに、ヒューズを切り運転を停止します。
 低 16 18 20 22 24 26 高 (再通電時、「低」~「高」点滅 運転/燃焼ランプ赤色点滅)	停電時安全装置	停電中は使用できません。 安全装置が働 きガスを止め運転を停止します。

●このほかの表示が出たときは修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

●お部屋の換気不足で不完全燃焼防止装置が作動した後、しゅうぶんに部屋の換気をせずに再運転しますと、「@点滅」「@点滅」などを表示して運転をしない場合があります。しゅうぶんに部屋の換気を行った後、再運転してください。

原 因	処 置 方 法
ガスが正しく燃えるためには、ガスの6~10倍もの空気が必要です。しめ切った部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して、一酸化炭素を発生する危険があります。エアフィルターが詰まっても同様です。	しゅうぶんに部屋の換気を行い、エアフィルター部の掃除を行った後、再運転してください。
ガス栓が開きたりなかつたときや、強い風が吹いたときなどに作動します。	点検後、再運転してください。
ガス栓が開きたりなかつたときなどに作動します。	
運転したまま機器を持ち運んだり、機器が倒れたときなどに作動します。	機器を起こした後、再運転してください。
エアフィルターが、ほこり詰まりしていたり、温風吹出し口に障害物があるときなどに作動します。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく(5~6分)してから再運転してください。(電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください)
エアフィルターや、温風吹出し口がふさがれたときなどに作動します。	修理が必要です。 お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
電気回路がショートしたときなどに作動します。	修理が必要です。 お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
停電したときに作動します。	通電したら、再運転してください。 (停電中は必ずガス栓を閉じておいてください。)

●安全装置が作動したあと、点検して再運転しても、たびたび同じように作動をくりがえすような場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

保管とアフターサービス

保管(長期間使用しない場合)

⚠注意

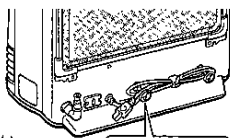


必ず行う

●ガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、ガスコードを取りはずしてください。

●機器の点検・お手入れをしてから保管してください。

- 各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけてください。
- 特にガス接続口やガスコードには、ほこりやごみが入ってガス通路を詰まらせないように、付属のキャップをしてください。
- 湿気やほこりの少ないところに保管してください。
- お求めになったときの箱に入れておかれると便利です。
- ベランダなど直射日光の当たる場所や高温になるところでの保管は樹脂部分の変色や変形のおそれがありますのでお避けください。
- 電源コードはコードホルダーにはさみ込み固定してください。



はさみ込んで固定してください

アフターサービスについて

●サービスのお申し込み

25・26ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。

⚠警告



禁止

確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをご知らせください。

(1)品名…ガスファンヒーター

(2)品番…本体左側面に貼付してあります。

(例)



(3)現象(できるだけ詳しく)

(4)お名前・ご住所・電話番号・道順(できるだけ詳しく)

●転居されるとき

⚠警告



連絡する

ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

●転居にともなう調整や改造の費用は、保証期間内でも有料となります。

●保証について

この機器には、保証書がついています。

- 保証期間中は保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。くわしくは、保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理についてお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後7年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●点検整備のおすすめ(有料)

- 長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に(3シーズンに1回程度)「点検整備」を受けられることをおすすめします。
- 「点検整備」は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご用命ください。(有料)
- 「点検整備」の内容は、下記の通りです。
 - ①機能部品の点検、確認
 - ②掃除整備

仕様

暖房の目やすは温暖地を基準にしております。

項目	種別 43-884型	
	都市ガス13A	LPガス
ガス消費量	定格：5.81kW(5,000kcal/h) 強：5.81kW(5,000kcal/h) 弱：1.06kW(900kcal/h)	定格：5.80kW(0.40kg/h) 強：5.60kW(0.40kg/h) 弱：1.16kW(0.083kg/h)
暖房の目やす	木造15畳まで コンクリート20畳まで	
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)	445×560×185 (ベース224)	
質量(kg)	10.5	
電気消費量(W)	34/36	
接続ガス	タイマー専用ガスコード	
電気	AC100V、50/60Hz (電源コード長さ2m)	
燃焼方式	ファンゼン燃焼式	
給排気方式	開放式	
放熱方式	強制対流式	
点火方式	連続放電ダイレクト着火方式	
安全装置	○立消え安全装置 ○転倒時ガス遮断装置 ○過電流防止装置(電流ヒューズ) ○不完全燃焼防止装置(熱電対方式) ○過熱防止装置(温度ヒューズ、サーミスター) ○停電時安全装置 ○逆火安全装置(温度スイッチ)	
型式名	RC-50B-3	RC-50B-4

寸法図

単位：mm

